

STAGE+を楽しむ(247)(HP 収載)
—キース・ジャレット東京公演—

1. 始めに

前報(246)に引き続き、STAGE+のキース・ジャレット東京公演の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のキース・ジャレット東京公演の演奏を選びました。

キース・ジャレット・トリオ : Tokyo '96

コンサート

東京、1996年

収録日: 1996年3月30日

ソリスト:

ゲイリー・ピーコック (コントラバス)、ジャック・ディジョネット (ドラム)、キース・ジャレット (ピアノ)

曲目:

ジミー・ヴァン・ヒューゼン 《イット・クッド・ハブン・トゥ・ユー》

ジェイ・リヴィングストン 《ネヴァー・レット・ミー・ゴー》

チャーリー・パーカー 《ビリーズ・バウンス》

ハリー・ウォーレン 《サマー・ナイト》

ジーン・デ・ポール 《四月の思い出》

ジェイ・リヴィングストン 《モナ・リザ》

ジョセフ・コスマ 《枯葉》

ハロルド・アーレン, キース・ジャレット

《ラスト・ナイト・ホェン・ウィ・ワー・ヤング》 / 《カリビアン・スカイ》

バド・パウエル 《ジョンズ・アビー》

リチャード・ロジャース, キース・ジャレット

《マイ・ファニー・ヴァレンタイン》 / 《ソング》

ジェローム・カーン 《オール・ザ・シングス・ユー・アー》

レイ・ブライアント 《トンク》



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への **Crystal EpY-G** の接続を継続し、PC の仮想アース **Crystal E Jtune** に **Crystal E** を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間とスイッチングハブ→PC 間の LAN 接続に **OPT ISO BOX** を適用し、**OPT ISO BOX** の AC アダプターの DC ケーブルに **FX Audio** の **Petit Susie Solid State** を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

ケルンコンサートでお馴染みのキース・ジャレットのライブ収録というので試聴してみました。3 曲ほどしか知っているものはなく、ジャズの演奏はそれほど馴染みがありませんが、映像から近接マイクで録っているせいか、それぞれの演奏、とりわけベースの演奏などテクニックまで聴き取れるようです。

写真でライブの様子を伝えておきます。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX を適用した結果、それほど馴染みがないジャズの演奏でしたが、ライブの雰囲気が伝わってきました。

以上